



環の町芳賀 第103回

2月からレジ袋が有料になる？

県民総ぐるみでの地球温暖化防止対策として、また、環境にやさしいライフスタイルへの転換を図るため、平成22年2月1日から県内のスーパーなどで「レジ袋無料配布の中止」が実施されます。

この取り組みは、県内の店舗事業者（スーパーなど）、消費者団体、全市町および栃木県の4者で「とちぎレジ袋削減推進協議会」を設置し、県内全市町で実施することになったものです。芳賀町内でのレジ袋無料配布中止の対象店舗は「FOOD OFF ストッカー芳賀店」と「たいらや芳賀店」です。近隣では「かましん」「カスミ」「オータニ」「とりせん」などが対象となるほか、県内の多くのスーパー、デパートが対象になる予定です。

2月から対象店舗ではレジ袋が有料となりますので、マイバッグやマイバスケットを用意するなど、レジ袋削減にご理解とご協力をお願いします。

環境対策課環境対策係 ☎028 (677) 6041

(芳賀町総合情報館)

知恵の環館だより

12月の休館日

7・14・21・25・28日～31日です。

スタッフから

あたりの風景もすっかり冬仕度となり、暖かいぬくもりが恋しい季節となりました。

温かい飲み物を片手に、お気に入りの一冊をじっくり読みふける冬の夜もいいですね。

芳賀東小では毎年12月に校内読書週間があります。期間中は先生方による読み聞かせや朗読、読書集会では図書委員による発表を行い、子どもたちの読書意欲も一層かきたてられるようです。

(津久井)

総合情報館(知恵の環館)

☎028 (677) 2525

ほか多数入荷！ご利用ください。

- ☐ 一般書
 - Another 綾辻行人
 - カデナ 池澤夏樹
 - ぬるい男と浮いている女 平安寿子
 - レモンタルト 長野まゆみ
 - いかずち切り 山本一力
- ☐ 児童書
 - 楽しいスケート遠足
 - ヒルダ・ファン・ストックム
 - おねえちゃんはどこ？
 - スヴェン・ノルドクヴィスト
 - リキシャ★ガール ミタリ・パーキンス
 - なんてすてきな日 Eddy
 - Bear アンドレ・ダーバン
 - かしこいモリー
 - ウォルター・デ・ラ・メア (再話)

NEW着刊資料

今月の1冊

一般書

山崎豊子 自作を語る

1

山崎豊子(新潮社)

戦後という時代の節目節目で、作家は何を考へ、何を取材し、何を書こうとしたのか。戦争第3部作「不毛地帯」「二つの祖国」「大地の子」をはじめ「沈まぬ太陽」運命の人について、その執筆秘話を明かす。

児童書

ハーフガール

草野たき作 北見葉湖絵 岩崎書店

子どもなんて仕事の邪魔でしかない。母親の言葉を聞いてしまった由美。そんなとき、由美はあこがれのモデルそっくりな中学生の女の子、綾芽に出会う。彼女は由美を素敵なハーフガールに誘ってくれる。

工業団地から、こんにちは

芳賀工業団地連絡協議会に登録している企業を紹介します。

エヌケイエンジニアリング株式会社

エヌケイエンジニアリング株式会社は、平成5年に日本梱包運輸倉庫株式会社の工機運輸部とエンジニアリング事業部が分社・独立・統合して設立し、平成16年に本社を芳賀工業団地に移転しました。

昭和30年代に日本梱包運輸倉庫株式会社(現在)内で工作機械等重量物移動据付専門チームとして重量班が誕生し、昭和56年ごろから重量班の付加価値を高めるため、芯出し組立技術や電気制御技術を蓄積してきたそうです。

栃木本社と埼玉県狭山市の2拠点体制で、関東を中心に東日本に事業展開し、機械・装置その他重量物の運搬据付や組立・システムアップ、機械設備の解体から輸出梱包などを業務としています。

取引先は他業種に及び、本田技研工業株式会社をはじめ、本田グループの自動車エンジン部品加工ラインや塗装ラインなどのレイアウトや移設・設備の搬入据付も手掛けています。お話を伺った安達常務は「機械



設備などの設置が主な業務ですが、設置作業はもちろん、設置後機械を使う方々の安全性を最優先に考えながら業務を行っています。また、搬送中の安全運転も社員に徹底しています。まだまだ芳賀町では知名度は低いです。芳賀町に少しでも貢献できる企業でありたいと思います。今後ともよろしくお願いたします」と話してくださいました。

会社名 エヌケイエンジニアリング株式会社
住所 芳賀町芳賀台130-1
電話番号 028 (677) 9988
従業員数 38人

集まれ！趣味仲間

町内の生涯学習サークルの活動を紹介します。



シニアピアノレッスン

生涯学習センター ☎028 (677) 0306

○活動日 毎月第1・3金曜日

10:00~17:00

○活動場所 生涯学習センター

皆さん、自分の大好きな曲をピアノで弾けたらどんなに素敵だろうと思ったことはありませんか？

わたしたち「シニアピアノレッスン」では、そんな夢を持ったシニア仲間が集い、萩原先生・後藤先生の丁寧で分かりやすい指導のもと、月2回のレッスンに励んでいます。

平成17年を皮切りに、現在会員数は17人、午前1回と午後2回の計3回に分かれてレッスンしています。

3月には生涯学習祭りに参加したり、クリスマス会では、みんなで演奏したり歌ったり、食べたりおしゃべりしたりと、そんな楽しい行事も恒例になっています。

興味のある人はぜひ「ド」から始めてみませんか。

(文・シニアピアノレッスン参加者一同)